

# Dotec-Audio DeeMaximizer

## ユーザーガイド

### 1. はじめに

Dotec-Audio DeeMaximizer をご利用頂き誠にありがとうございます！  
本 VST プラグインは下記の特徴を持つラウドネスマキシマイザーです。

- 32 バンドのマルチマキシマイザーがクリーンで力強い音圧を与えます。
- 各バンドは自動で最適化され、大型ダイヤルを使って簡単に使用できます。
- ゼロレイテンシーで楽器入力に影響を与えず、作曲中も使用が可能です。

### 2. インストール方法

#### 1. Windows の場合

ダウンロードしたファイルを解凍し、お使いの DAW ソフトの VST フォルダに dll ファイル、VST3 フォルダに vst3 ファイル、AAX フォルダに aaxplugin フォルダをそれぞれコピーします。

(※フォルダにつきましては、各 DAW ソフトのマニュアルを御覧ください)

#### 2. Mac の場合

ダウンロードしたファイルを解凍します。

その中の「install.pkg」を開き、インストーラーの指示に従ってください。  
もし DAW ソフトが動作中の場合は一旦終了して再起動してください。

### 3. 操作パネルの説明



#### **ENABLE ボタン(稲妻マーク):**

DeeMaximizerを有効にします。オフでバイパスされます。

#### **RELEASE:**

リリースの長さを設定します。短いほど音圧が上がりやすく、長いほど歪みにくくなります。

#### **SOFTKNEE:**

値が大きいほど音の圧縮がスムーズになり、歪みにくくなります。

#### **CH LINK:**

値が大きいほど左右またはミッドサイド間の同期が強くなります。

#### **SOFTCLIP:**

限界まで音圧を上げた際の歪みを柔らかくします。

#### **CHANNEL MODE:**

入力方法を左右またはミッドサイドに切り替えます。

#### **SAFE ボタン:**

ONにすると音圧よりも歪みにくさを優先します。

#### **MAXIMIZE:**

値が大きいほど音圧が上がります。数値をクリックすると%か dB に表記を切り替えます。

#### **INPUT:**

入力レベルを調整します。目安はメーターが-6dB 前後となるように調整します。

#### **OUTPUT:**

出力音量を最終調整します。

#### **MONITOR:**

ONにすると音圧が上がっても聴感上の音量を保ち、歪みを判別しやすくなります。

#### **メーター:**

INPUT、OUTPUT、GR (圧縮された音量)を示します。  
数値は最大値を保持し、RESET ボタンでクリアできます。

## シリアルキーの登録方法

DOTEC-AUDIO 製品は「デモ版」に、シリアルキーとメールアドレスを登録することで「製品版」になります。  
ここでは、ご購入いただいたシリアルキーの登録方法を説明します。

### Step 1



デモ版のプラグイン右上に表示されている「**Registration**」というボタンをクリックします(※)。

※ 認証にはインターネット接続が必要となります。

### Step 2

A screenshot of a 'Registration' dialog box. The title is 'Registration'. Below the title, it says 'Please enter the serial key and your e-mail address for the registration.' There are three input fields: 'Serial key', 'E-mail address', and 'E-mail address(Verify)'. Each field has a red arrow pointing to it. At the bottom, there are three buttons: 'Open the shopping page', 'Cancel', and 'OK'. The 'OK' button is highlighted with a red rectangular border.

ボタンをクリックするとこのようなダイアログが表示されますので、お手元のシリアルキーと、普段お使いのメールアドレスを入力してください(※)。

その後「OK」ボタンをクリックするとサーバーでの認証処理が行われます。  
無事認証が完了すれば「Registration」ボタンが非表示となり「製品版」となります。

※ こちらは再インストール時などにも必要になりますので忘れないようにしてください。